昭和29年(1954)2月23日　(火曜日)　第1056号

磐城日日

新聞定価一ヶ月80圓　一部賣(3圓)　月曜休刊

磐城日日

発行所
社團法人 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港廻り51
電話代表387番

編集兼発行人 瀬長壽一

綱領

◎紙面を廣く讀者の論說に解放し、社會の意志を擁護する
◎一旦掲載した問題に關しては如何なる反論をも拒まず、これを尊重する

磐城日日新聞社

待合疑獄とサンクロ予算の眞相

第三回社會科學講座 木村參議 激の辯

小名浜町社民クラブ（会長金田亮氏）主催、第三回基礎社會科學講座は二月廿一日午後二時から小名浜第一小學校講堂に於て講師、勞農黨參議院議員木村禧八郎氏を招き「汚職問題と日本經濟」と題して約百五十名の熱心な聽衆を前に三時間に亘り汚職旋風の眞相及一億憤慨を呼び午後五時好評裡に散會した

以下は木村氏演說の大要である

最後にこの汚職旋風に對し現内閣の倒壞は免かれず閣僚の逮捕も考えられている、その時期は四月～五月頃と豫測され吉田内閣危しと見てとつてこのところ政界人は次期政權をめぐりその工作にあわただしい動きをみせている。

八千五百億）にとどめるように指示した一幕などがありMSA問題などから檢討してみても補正予算は必至でデフレ予算の政府の見解に對し私は財政支出はインフレ予算であると見込んでおり金ずまりは、はげしくなり今後の日ぎんの出方如何が二十九年度予算の焦点である

政黨の金づる 利子補給法

汚職なければ一千億は減稅

今回の現内閣を巡る汚職疑獄事件は個人の問題ではないその使われた金が凡て國民の血稅であることを思うと單なるスキャシダルではなく問題は資本主義機構の矛盾に他ならないし又その現れでもある。だから私達はよく研究しこの問題を追究しなければならない。

私は今日ある事を予測して二十八年度予算審議会の席上この計畫造船案を指適した、当時政府原案として問題の「利子補給予算」は自由黨が十三億を計上したが參院の運營常任委の改進黨を中心として鳩自、自由が十三億の原案に對し一躍一六七億と修正、これを政府は修正案として國会に提出させた。この裏には言うまでもなく開發銀行、船会社を中心とした重要人物の策動があり二十七年十月選擧には船会社から改進黨へかなりの政黨献金があつたがそれを不滿とした自由黨は二十八年四月選擧で多額の費用を船會社から取る手段として「利子補給法」を通過させた。今回の事件は二十六年の計畫造船から既に端を發してをり政府は海運の振興を計り外貨獲得の施策として一ケ年平均三千万トン、昭和三十二年迄に四〇〇万トン建造計畫を樹てこの費用については見返資金の貸付においてまかなつていたが二十六年この發止に伴い開營銀行がこれに當り政府融資七、市中銀行三の割合で船会社に貸付ている

今後この汚職問題が進展すれば市中銀行が、グローズアップされることは必至で市中銀行―船会社―造船會社をめぐつて檢察陣の追究は強められて行くと思う。二十六年頃から飯野海運股野社長がこの計畫造船及利子補給に暗躍、一夜に五百万円の宴会費を使う乱脈振りに總司令部が注意したこの行爲を深知した当時の警視庁捜査第二課島田課長はこの摘発に乗出したが猛烈なもみ消し運動が一松定吉氏の女婿坪井官房長の間でなされた。

四月に内閣倒壞？

一兆豫算でインフレ昂進

私は政治に汚職がなければ約一、〇〇〇億近く國民の稅は安くなると確信している。

さきに私は本事件は市中の大銀行にも檢察の手は伸びると言つたがこれは事實で今日の大銀行は千代田を除き閣融資を××不動産会社と言う名目の下に行つている現況である。

現在開發ぎん行は八三三億市中ぎん行は九九八億を計畫造船費としてそれ〳〵船会社に貸付ているがこの利息に開發は從來の七分五厘を三分五厘超過予算となるので政府はこれを六兆以内（五兆五分にそれ〳〵引下げその差を政府が船会社のために國民の稅金から支出している現実である

結論として我々の稅によつて今回の汚職が行われたとは收める國民自身今日の政治の腐敗を鋭く跳める必要がある

尚、二十九年度予算にはいろ〳〵なカラクリがあり現実には一兆億を四百億超えているわけであるこれを國民所得からみると經済審議庁の調では六兆二千億になる。これでは二十九年度予算は歳入超過予算となるので政府は市中ぎん行の一割一分をはじめ約一、〇〇〇億を

昭和29年(1954)2月23日（火曜日）第1056号
磐城日日
昭和26年7月13日 運輸省特別承認扱第684号
昭和25年10月6日 第三種郵便物認可

學校給食に 二百貫 錦婦人会の美挙

野菜いっぱい

錦町婦人会（会長赤津貞子氏）等會員一、〇〇〇名は先に公民館の建築落成を祝つて引幕を寄贈町民から深く感謝されているが、この程小学校に野菜二七五貫㌔を寄贈、学校当局を初め全町内より感謝されている

この野菜の贈り物は赤津会長を初め各会員が子供達のために何か心盡しをして上げたいと役員金を開いて協議した結果、學校給食の野菜を贈ろうと一決、各部落より八〇名の代表会員が各戸を訪問人蔘、ごぼう、ねぎ、馬鈴薯などが集つた、中には醤油、また農業經営をしてない家庭ではお金といつた具合に各々誠意ある愛情を子供達にと何と二七五貫㌔の給食材料が集つたため、早速小學校の給食兒童に馳走して上げて下さい……とせち辛い現代の世相にはほゝ笑ましい話題である

学校ではこの野菜を十八日より給食材料として給食を初めている

塩校長談

学校給食も昨年十二月よりPTAを初め関係有志の理解ある協力で學校給食を初めました給食による教育の向上も實に大きいものがあります、こうした給食教育を理解して下さつて先にも婦人会の皆さんに大變お世話になりました、今度はまたこんなに野菜を寄附して頂き何んとお禮を言つてよいのかお禮の申しようもありません、寄附された材料は十八日からこん立に入れて給食をとつております児童達も大變喜んでおります、本当の感激の外ありません

ナトコ映畵

廿三日三澤部落

小名浜町公民館ナトコ映画会は二十三日午後六時から小名浜町三澤部落で催される、上映々画は左の通り

▼若い市民
▼我が街の出来事
▼私の大地
▼いとしき子等のために
▼ニュースマガヂン

佐藤政治氏四段に

第一回郡下劍道昇段試合

去る十四日発会式の擧げた石城劍道連盟（会長木山茂彦氏）主催、縣劍道連盟後援の第一回郡下劍道段級審査会は二十一日九時より平市武徳殿に於て受験者約二百名が集り盛大に行われた

小名浜濱町からは地隆署はじめ日本水素及び町の有段者が参加、日頃の腕前を發揮した、同町の審査結果次の通り

▼一般
「五段」根本重男
「四段」佐藤政治
「三段」武藤忠喜、管野藤雄、宍澤敬春
「二段」四家安幸、佐藤平八郎、渡邊喜作、橋谷田利美
「初段」佐藤靜、遠藤正男、小林成典、管野彌
「一級」佐藤充記
「三級」橋本文博

▼日本水素關係
「五段」山本直見
「三段」小林茂正、網大嘉一、箱崎征夫、大和田好次
「二段」小野道夫、鈴木忠
「初段」浪内夏義、阿部貞親、小磯二板

以上二十五名

伊藤所長上京

運輸省小名浜工事事務所長伊藤甫氏は全國所長会議のため二十二日上京、二十五日歸小する

栄養料理の講習會

江名は一日、鹿島は二日

平保健所では冷害對策として榮養料理講習会を次の日程で郡下に行う事になつた

講習の對象は婦人会、青年会、一般人などで節米をかねたメン類の榮養料理、粉食の榮養的な料理を同所衛生敎育係長谷川昭江、阿部ヨシ両榮養士を講師に實演講習を行う

▽二十四日…赤井、▽二十五日…高久、▽二十八日…豊間、▽一日…江名、▽二日…鹿島、▽三日…内郷、▽五日…草野、▽六日…大野

錦敎委新予算を審議

錦町敎育委員會は二十日午前十時より公民館について開催、二十九年度の新予算を審議する

また二十三日は午後一時より農青連（会長古川消氏）の農業經営、改良などの研究発表会がある

二十五日は午前十時より作山美八先生の講演会、午後は婦人会が來聽する

演題は家庭生活の合理化について

上遠野高校で學校劇開催

上遠野村磐城農業高等學校の農業部ではこのほど生徒会の手で校報「上遠野高新聞」タブロイ版を創刊した

創刊號には高久長、荒川村長、大野PTA會長、上遠野敎諭等の創刊を祝する言葉が滿載されてある

外生徒会自身の筆に成るスポーツ記事、學習記事、文藝ニュース、トツピクニュースなど豊富取材した仲々の高報である

会長に近藤君

上遠野高生徒会

上遠野村赤坂地内に在る磐城農業高等學校上遠野農業部（部長髙久忠雄氏）、の生徒會の新役員選擧はこのほど開票の結果次の諸君が推選決定した

会長……近藤通美、副会長……平子清博、蛭田喜美子、書記……蛭田咲子
会長……平子宗雄

パン屋さん組合

組合長に皆川太丸氏

小名濱・江名のパン屋さん十軒が相圖り、粉食パン食による凶作冷害對策の一翼を擔うとのほど小名浜地區パン組合を設立、縣パン組合、浜通りパン協会などと連繫をとり、工場の衛生、管理、品質の改善、研究などを行うことになり、学校給食など団体の使命を果すことになつたなお役員には次の諸氏が選任された

▼組合長＝皆川太丸
▼副組合長＝熊田淺治
▼監査＝髙木譽四郎
▼理事＝金成正秋、高木忠治、馬上魂

なお事務所は江名町三崎皆川パン店内に設けられることになつた

平で教員研究物展覽會

平市敎育委員会では市内中小学校敎員の研究物展覽會を公会堂日本間に於て二十五日から三日間開催する事になり、他町村各學校敎員の觀覽を希望している

社説

腐敗政治の眞相〃 ④

大村哲也

目は身体全部にくらべてみればほんのわずかの部分でしかないが、小さな二つの目があつてはじめて黒いヤミにすくだまる惡魔の巢のあらゆる不正不義フハイを白日のもとに照しだすことが出來る國民が國会のなかにもつと多くの、目ばかりでなく手も足もおくりこんだなら、どんな惡がしこい自由黨、改進黨もフハイ政治を行うことは出來ないだろう

國民が眞の自己の組織を强化すれば、あらゆるフハイと不正をなくして國家のすべての富を國民の幸福のために使用出來る、だからクサリはてた利權屋——フハイ政治屋はおそろしがり、常に彈壓のムチを狂暴にふりまわし、あらゆる陰謀をたつても國民の民主的な聲起があつた時である

戰後日本國民は國際民主勢力にたすけられて次々にフハイ政治をばくろした、今國民は國会に自分達の目をもつている、國民の眞の力を發揮すべき時である

①結びにかえて

これまでの日本には無數のフハイがあつた、それが暴露されたのは、いつも國民の民主的な聲起があつた時である

戰後日本國民は國際民主勢力にたすけられて次々にフハイ政治をばくろした、今國民は國会に自分達の目をもつている、國民の眞の力を發揮すべき時である

②フハイの根本には指一本もふれないで、あたかも國民がフハイしておるかのようにいいふらし、実は國民をいつそうしぼりとることに專念し、彈壓を强めることのみを考えるのが常に変らざる態度である

③結びにかえて

これまでの日本には無數のフハイがあつた、それが暴露されたのは、いつも國民の民主的な聲起があつた時である

戰後日本國民は國際民主勢力にたすけられて次々にフハイ政治をばくろした、今國民は國会に自分達の目をもつている、國民の眞の力を發揮すべき時である

④フハイの防止、肅正、道義をたかめるとか警官をふやすとか、色々のことはするけれども、フハイの根本には指一本もふれないで、あたかも國民がフハイしておるかのようにいいふらし、実は國民をいつそうしぼりとることに專念し、彈壓を强めることのみを考えるのが常に変らざる態度である

二つの目があつてはじめて黒いヤミにすくだまる惡魔の巢のあらゆる不正不義フハイを白日のもとに照しだすことが出來る國民が國会のなかにもつと多くの、目ばかりでなく手も足もおくりこんだなら、どんな惡がしこい自由黨、改進黨もフハイ政治を行うことは出來ないだろう

國民が眞の自己の組織を强化すれば、あらゆるフハイと不正をなくして國家のすべての富を國民の幸福のために使用出來る、だからクサリはてた利權屋——フハイ政治屋はおそろしがり、常に彈壓のムチを狂暴にふりまわし、あらゆる陰謀をたくらむ、かくもふかい、かくも廣いフハイは、全支配階級を政治頽徳的にはもとより知能的にも腐らせ、「低能」にしている、例えば昭電事件をみると、先にひつぱられたものは、どろぼう仲間をかばつて事件の擴大を防ぐということが出來ずに、ベラベラしやべるので、檢事さんの方で困るという話であるが、これはどろぼう、仁義さえもなくなつているよい「證據」である、この無能こそ腐敗をかくそうにもかくしきれるものでなく、國民の前に暴露され、國民を憤激せしめずにはおかないものである

こうしてフハイを一掃する力を、フハイそのものが成長せしめるものである、このようなフハイの本質をかくしてしまい個人の道徳をだらくにしてごまかしてしまうのが現在の吉田政府であり、政黨、新聞雜誌に至るまですべて共通するところである

そしてかれら一味は、フハイの防止、肅正、道義をたかめるとか警官をふやすとか、色々のことはするけれども、フハイの根本には指一本もふれないで、あたかも國民がフハイしておるかのようにいいふらし、実は國民をいつそうしぼりとることに專念し、彈壓を强めることのみを考えるのが常に変らざる態度である

二つの目があつてはじめて黒いヤミにすくだまる惡魔の巢のあらゆる不正不義フハイを白日のもとに照しだすことが出來る國民が國会のなかにもつと多くの、目ばかりでなく手も足もおくりこんだなら、どんな惡がしこい自由黨、改進黨もフハイ政治を行うことは出來ないだろう

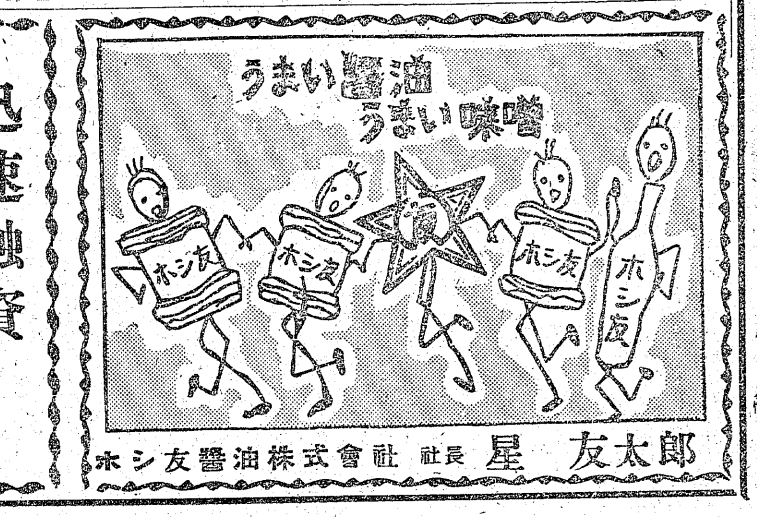
國民が眞の自己の組織を强化すれば、あらゆるフハイと不正をなくして國家のすべての富を國民の幸福のために使用出來る、だからクサリはてた利權屋——フハイ政治屋はおそろしがり、常に彈壓のムチを狂暴にふりまわし、あらゆる陰謀をたくらむ、かくもふかい、かくも廣いフハイは、全支配階級を政治頽徳的にはもとより知能的にも腐らせ、「低能」にしている、例えば昭電事件をみると、先にひつぱられたものは、どろぼう仲間をかばつて事件の擴大を防ぐということが出來ずに、ベラベラしやべるので、檢事さんの方で困るという話であるが、これはどろぼう、仁義さえもなくなつているよい「證據」である、この無能こそ腐敗をかくそうにもかくしきれるものでなく、國民の前に暴露され、國民を憤激せしめずにはおかないものである

こうしてフハイを一掃する力を、フハイそのものが成長せしめるものである、このようなフハイの本質をかくしてしまい個人の道徳をだらくにしてごまかしてしまうのが現在の吉田政府であり、政黨、新聞雜誌に至るまですべて共通するところである

そしてかれら一味は、フハイの防止、肅正、道義をたかめるとか警官をふやすとか、色々

そしてこれがフハイ政治打破の手近かな第一歩である

昭和二十九年二月十五日投稿



迅速融資
積立金不要
日掛返濟
上町二二金星座通り
磐城商会

かぜとせきグスリ
素晴しい治療藥あり
せひ御相談下さい
マルキ藥房
小名浜町西町 電一一
胃散界の王座を行く
張テプトサン 一週間分百円

目科診療
外科・整形外科
内科・産科
婦人科・レントゲン科
健康保険・労災保険・生活保護法
結核豫防法・優生保護法指定医
醫療法人 植田病院
植田町番所下六五ノ一
電話三〇二・三六五番
新設 泉舊藩診療所
泉町大字泉字泉二〇一 電話二四番

類種外五
賣販賦月金現
ミシン ミシン
ミシン ミシン
パイン 助産
浦芝 福田